

「西高のCanvas」

校長 井村 敏明

本年度の文化祭テーマ「Canvas」には、一人ひとりの個性や思いを自由に描き、仲間とともに新しい上田西高校のイメージを発信できるような文化祭を創り上げていこうという願いが込められています。生徒たちが日頃の学びや活動の成果を存分に発揮し、上田西高校らしい活気と笑顔あふれる文化祭となることを期待しています。ご来場いただきました皆様、どうぞ最後までお楽しみください。



「1人ひとりが輝ける西高祭」

西高祭実行委員長 柳澤 結夏

第62回西高祭は「Canvas」をテーマに1人ひとりが主役となり、得意なことや個性を活かせる企画を考えました！今年度はクラス企画の制限がない自由な西高祭とし、より楽しんでもらえるような工夫や努力がたくさん詰まっています。西高祭は年に1度の最大行事です。大変なことも多いけれど仲間と協力し、努力して準備してきた成果をたくさんの人に感じてもらいたいです。いつもとは違う特別な2日間を笑顔で楽しんでください！



「西高生全員の力を合わせて」

生徒会主任 土屋 勇満

西高祭は西高生にとって最大の行事です。クラスやクラブの全員が同じ方向を向き、創り上げる文化祭です。クラスやクラブの仲間たちとの結束の力が発揮される時だと思います。その過程では、多くの皆さんの協力があることを感じるのだと思います。大きな仕事は一人ではできません。西高祭の後、クラスやクラブの仲間たちの存在がより大切なものになるでしょう。今年のテーマは「Canvas」となっています。本年の生徒会では、西高生一人一人の個性、多様性を発揮できる機会をつくろうと準備を進めて参りました。西高生一人一人のご協力に感謝をしています。ありがとうございます。西高生全員の日常の学びを土台とした想像力を全力で活用して、新しい西高文化を創造しましょう。



「私たちが描く西高祭」

生徒会長 中井 瑞希

今年の西高祭テーマは「canvas」です。このテーマには、西高生一人ひとりの考え方や個性を大切にしたいという想いが込められています。各クラスやクラブの企画が“絵の具”となり、集まることで西高祭という一枚の作品が完成します。この西高祭を通して、新しい西高の文化や魅力を発信できれば嬉しいです。ぜひ最後までお楽しみください。

